



2025年度 通期決算

富士電機株式会社

2026年4月28日

■2025年度 通期実績

	売上高	営業損益	営業利益率	純損益
	12,276億円	1,366億円	11.1%	980億円
対前年	+1,042億円	+190億円	+0.7%	+58億円
	<ul style="list-style-type: none">・ 売上高、営業損益、経常損益、純損益は過去最高を更新・ 営業利益率11%超、中期計画目標を1年前倒しで実現			
対1/29予想	+426億円	+81億円	+0.3%	+90億円
	<ul style="list-style-type: none">・ インダストリーのFAコンポーネント、器具ならびに為替影響を主因に増収・ 営業損益は全セグメントで増益、エネルギーは好調継続			

1. 2025年度 通期実績（対前年・対1/29予想）	P. 4
2. 貸借対照表・キャッシュフロー計算書	P.18
3. 株主還元	P.21

- | | |
|-----------------------------|------|
| 1. 2025年度 通期実績（対前年・対1/29予想） | P. 4 |
| 2. 貸借対照表・キャッシュフロー計算書 | P.18 |
| 3. 株主還元 | P.21 |

通期 連結業績概要（対前年）

売上高、営業損益、経常損益、純損益は過去最高を更新
営業利益率11%超の中期計画目標を1年前倒しで実現

	2024年度	2025年度	増減
売上高	11,234	12,276	1,042
営業損益 (営業利益率)	1,176 (10.5%)	1,366 (11.1%)	190 (0.7%)
経常損益	1,188	1,393	206
特別損益	149	8	-141
税金等調整前 当期純損益	1,337	1,401	64
法人税等	370	387	17
非支配株主に帰属する 当期純損益	44	34	* -11
親会社株主に帰属する 当期純損益 (純利益率)	922 (8.2%)	980 (8.0%)	58 (-0.2%)

(期末レート：3月末)

	2024年度	2025年度	増減
US\$	149.52	159.88	10.36
EURO	162.08	183.41	21.33
RMB	20.59	23.11	2.52

(平均為替レート)

	2024年度	2025年度	増減
US\$	152.58	150.77	-1.81
EURO	163.75	174.79	11.04
RMB	21.10	21.25	0.15

売上高増減

海外子会社の為替換算差による増収 +213
需要増 +829

営業外損益増減

	2024年度	2025年度
金融収支	1 (1 → 3)	
為替差損益	25 (-11 → 14)	
その他	-11 (21 → 10)	
	16 (11 → 27)	

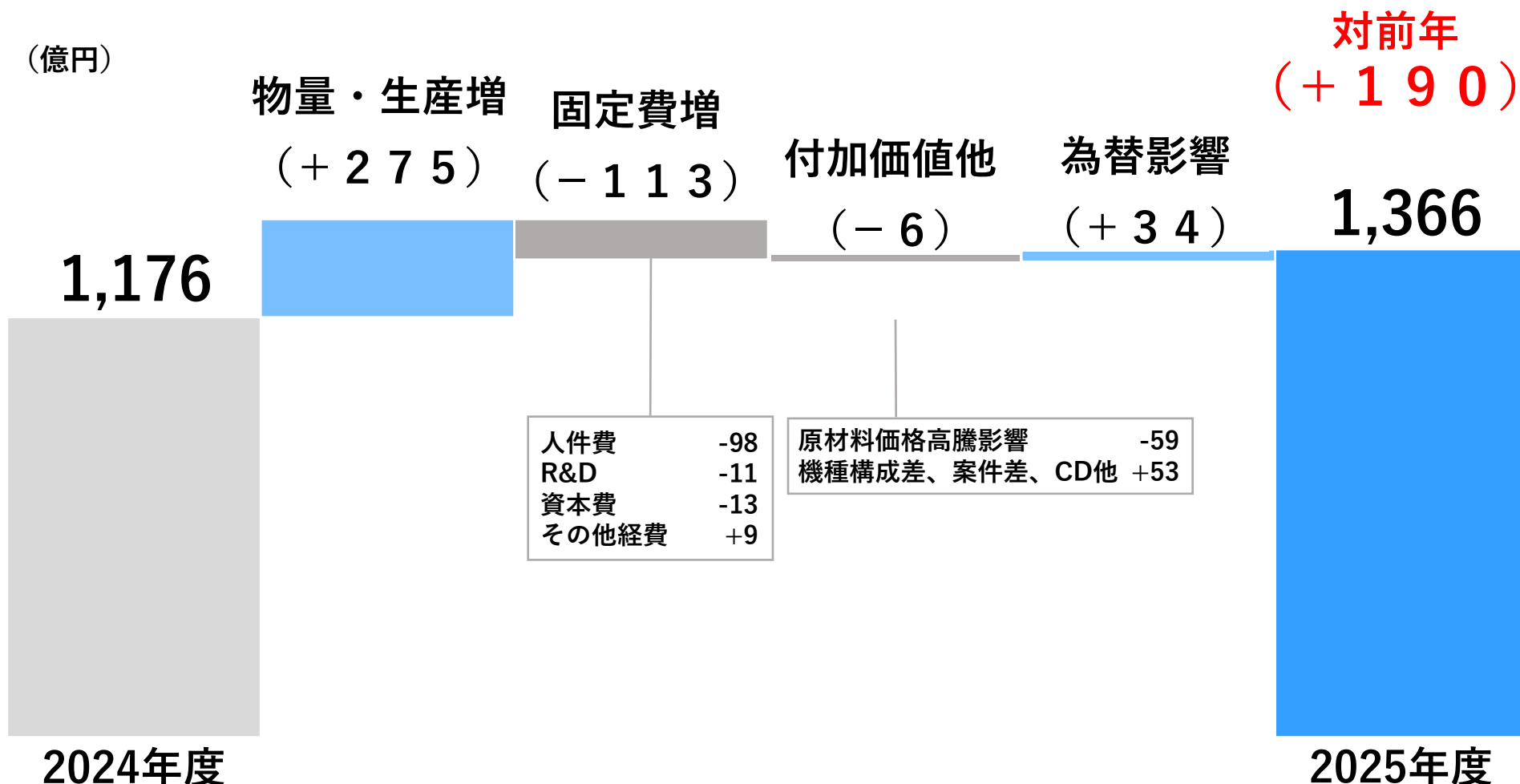
特別損益増減

投資有価証券売却損益	-125 (166 → 41)
その他	-16 (-17 → -33)
	-141 (149 → 8)

*富士古河E&C株式会社 完全子会社化による減他

通期 営業損益増減分析（対前年）

固定費増、原材料価格高騰による悪化があるものの
物量・生産増、機種構成差、コストダウン等により増益



通期 セグメント別売上高・営業損益（対前年）

売上高、営業損益ともにエネルギー、インダストリーが牽引

（億円）

	2024年度			2025年度			増減				
	売上高	営業 損益	営業 利益率	売上高	営業 損益	営業 利益率	売上高	営業 損益	営業 利益率		
エネルギー	3,543	363	10.2%	3,942	595	15.1%	+36*	398	+6*	232	4.9%
インダストリー	4,000	340	8.5%	4,672	444	9.5%	+62*	672	+6*	104	1.0%
半導体	2,368	371	15.7%	2,374	235	9.9%	+115*	6	+21*	-136	-5.8%
食品流通	1,115	139	12.5%	1,080	131	12.2%		-35		-8	-0.3%
その他	561	38	6.7%	584	39	6.6%		22		1	-0.1%
消去または全社	-354	-73	-	-375	-78	-		-21		-5	-
合計	11,234	1,176	10.5%	12,276	1,366	11.1%	+213*	1,042	+34*	190	0.7%

※2024年度実績は、2025年度の事業組替の数値を反映しています

*為替影響

■エネルギー 全サブセグメントで増収増益、営業利益率は15%超

（億円）	2024年度	2025年度	増減	概況
売上高	3,543	3,942	398 +36*	<p>■発電プラント 増収増益（9%増収）</p> <ul style="list-style-type: none">・水力発電設備の大口案件の増加等により増収・売上高の増加に加え、前期の火力・地熱案件の費用増の反動影響や案件差等により増益 <p>■エネルギーマネジメント 増収増益（22%増収）</p> <ul style="list-style-type: none">・蓄電システム案件の増加や、電力及び産業向け変電機器、産業向け電源機器の大口案件の増加等により増収増益
営業損益 （営業利益率）	363 （10.2%）	595 （15.1%）	232 （4.9%） +6*	<p>■施設・電源システム 増収増益（10%増収）</p> <ul style="list-style-type: none">・データセンター向け需要の増加により増収増益 <p>■設備工事 増収増益（6%増収）</p> <ul style="list-style-type: none">・大口案件の増加や、案件差及び原価低減の推進等により増収増益

※2024年度実績は、2025年度の事業組替の数値を反映しています *為替影響

通期 セグメント別業績概況（対前年）

■ インダストリー

全サブセグメントで増収増益

（億円）	2024年度	2025年度	増減	概況
売上高	4,000	4,672	672 +62*	<p>■FAコンポーネント 増収増益（5%増収） ・ 計測機器の需要増等を主因として増収増益</p> <p>■オートメーション 増収増益（4%増収） ・ 鉄鋼分野向け需要の増加等により増収増益</p> <p>■社会ソリューション 増収増益（18%増収） ・ 輸送システムの需要増により増収増益</p>
営業損益 （営業利益率）	340 (8.5%)	444 (9.5%)	104 (1.0%) +6*	<p>■器具 増収増益（7%増収） ・ 機械セットメーカー向け需要の緩やかな回復により増収 ・ 原材料価格の高騰影響があったものの、需要増や価格改定等により増益</p> <p>■ITソリューション 増収増益（55%増収） ・ 文教分野の大口案件の増加により増収増益</p>

※2024年度実績は、2025年度の事業組替の数値を反映しています

*為替影響

半導体

電装分野の需要減、原材料価格高騰を主因に減益

(億円)	2024年度	2025年度	増減	概況
売上高	2,368	2,374	6 +115*	売上同水準、減益 ・ 産業分野では、中国向けの需要増加と為替影響により増収 電装分野では、電動車（xEV）向けパワー半導体の需要減少及び前期の価格改定の影響等により減収 ・ 産業分野における売上高の増加があったものの、原材料価格の高騰に加え、産業分野における中国市場を中心とした価格競争の影響や、電装分野における需要減少及び前期の価格改定の影響等により減益
営業損益 (営業利益率)	371 (15.7%)	235 (9.9%)	-136 (-5.8%) +21*	

	(億円)		
売上高	2024年度	2025年度	増減
産業	1,042	1,197	155
電装	1,326	1,177	-149
設備投資	644	349	-295
資本費※	364	377	13

※資本費は、決算短信に記載の減価償却費および支払いリース料の総額

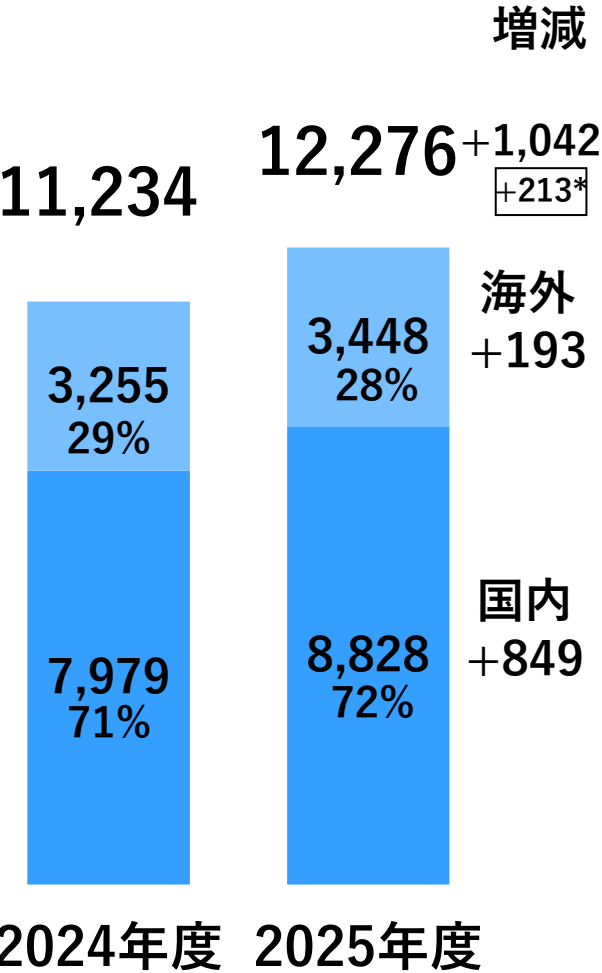
*為替影響

■食品流通

国内自販機の需要減
前期の改刷対応特需の反動減影響は店舗設備機器の需要増で挽回

（億円）	2024年度	2025年度	増減	概況
売上高	1,115	1,080	-35	<div>■自販機</div> <div>減収減益（10%減収）</div> <div>・ 国内自販機の需要減少により減収減益</div>
営業損益 （営業利益率）	139 （12.5%）	131 （12.2%）	-8 （-0.3%）	<div>■店舗流通</div> <div>増収、利益同水準（2%増収）</div> <div>・ 前期の改刷対応特需の反動減の影響があったものの、コンビニエンスストアの改装増加に伴う店舗設備機器の需要増により増収、営業損益は前期同水準</div>

海外は為替影響を除くと減収
アジア他は、エネルギーが牽引して増収

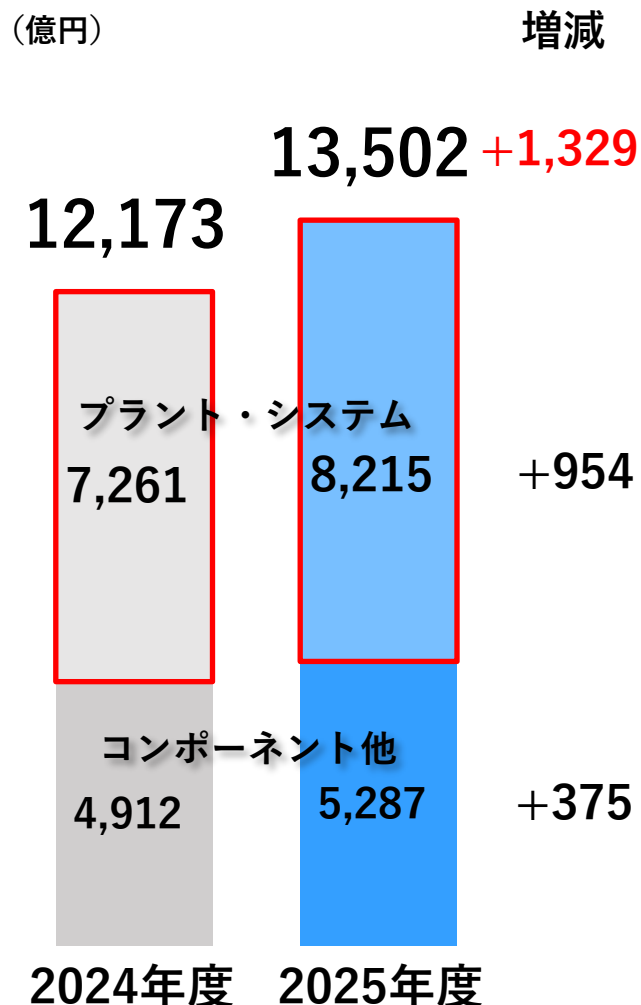


(億円)	2024年度	2025年度	増減
海外	29% 3,255	28% 3,448	+213* 193
アジア他	10% 1,130	10% 1,245	+52* 115
インド	3% 285	3% 311	-8* 26
中国	9% 989	9% 1,121	+108* 132
欧州	4% 402	3% 421	+48* 19
米州	4% 449	3% 350	+11* -99

エネルギー	+62
インダストリー	+109
半導体	+45
発電プラント	+13
エネルギーマネジメント	+45
器具	+17
半導体（産業）	+17
FAコンポーネント	+14
器具	+25
半導体（産業）	+126
半導体（電装）	-21
FAコンポーネント	+26
発電プラント	-36
エネルギーマネジメント	-18
施設・電源システム	+21
社会ソリューション	+14
半導体（電装）	-70

*為替影響

エネルギー、インダストリーのプラント・システムが好調



■プラント・システム

エネルギー

+287

エネルギーマネジメント

— 再エネ安定化、変電システムの需要増

施設・電源システム

— データセンター向け需要増

設備工事

— 電気・空調設備工事の需要増

インダストリー

+657

社会ソリューション

— 放射線、輸送システムの需要増

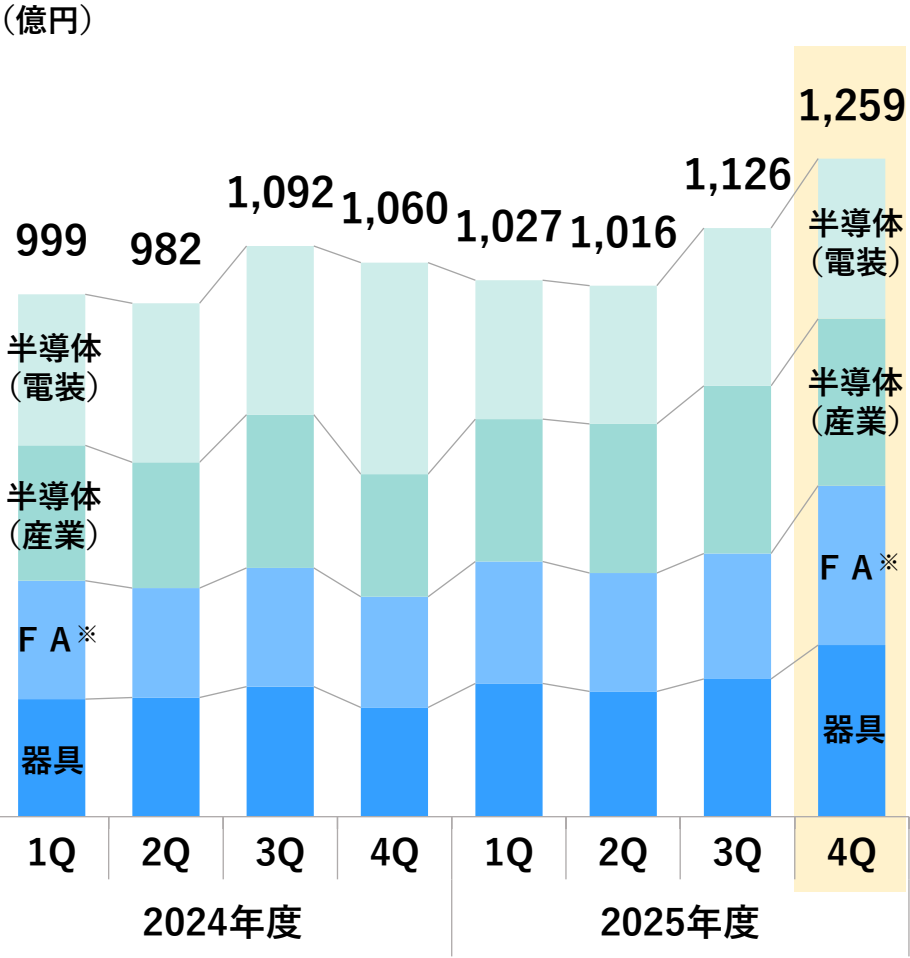
ITソリューション

— 文教向け需要増(セカンドGIGA)

※2024年度実績は、2025年度の事業組替の数値を反映しています

四半期別受注高（主要コンポーネント）

第3四半期に対してFA、器具は一括受注を主因に増加、半導体は横ばい



4Q 対前年	4Q 対3Q
+199 +128*	+133 -20*

-24% (-27%)	+1% (+5%)
----------------	--------------

+36% (+7%)	+0% (+3%)
---------------	--------------

+44% (+31%)	+27% (+31%)
----------------	----------------

+57% (+44%)	+25% (+25%)
----------------	----------------

対前年は前期の価格改定影響
対3Qは国内向け需要増

データセンターおよび半導体製造装置向けを
中心に需要増

特定顧客向け低圧インバータの一括受注
インド向けスマートメータの需要増

価格改定前の先行発注による一括受注
機械セットメーカー向けの需要増

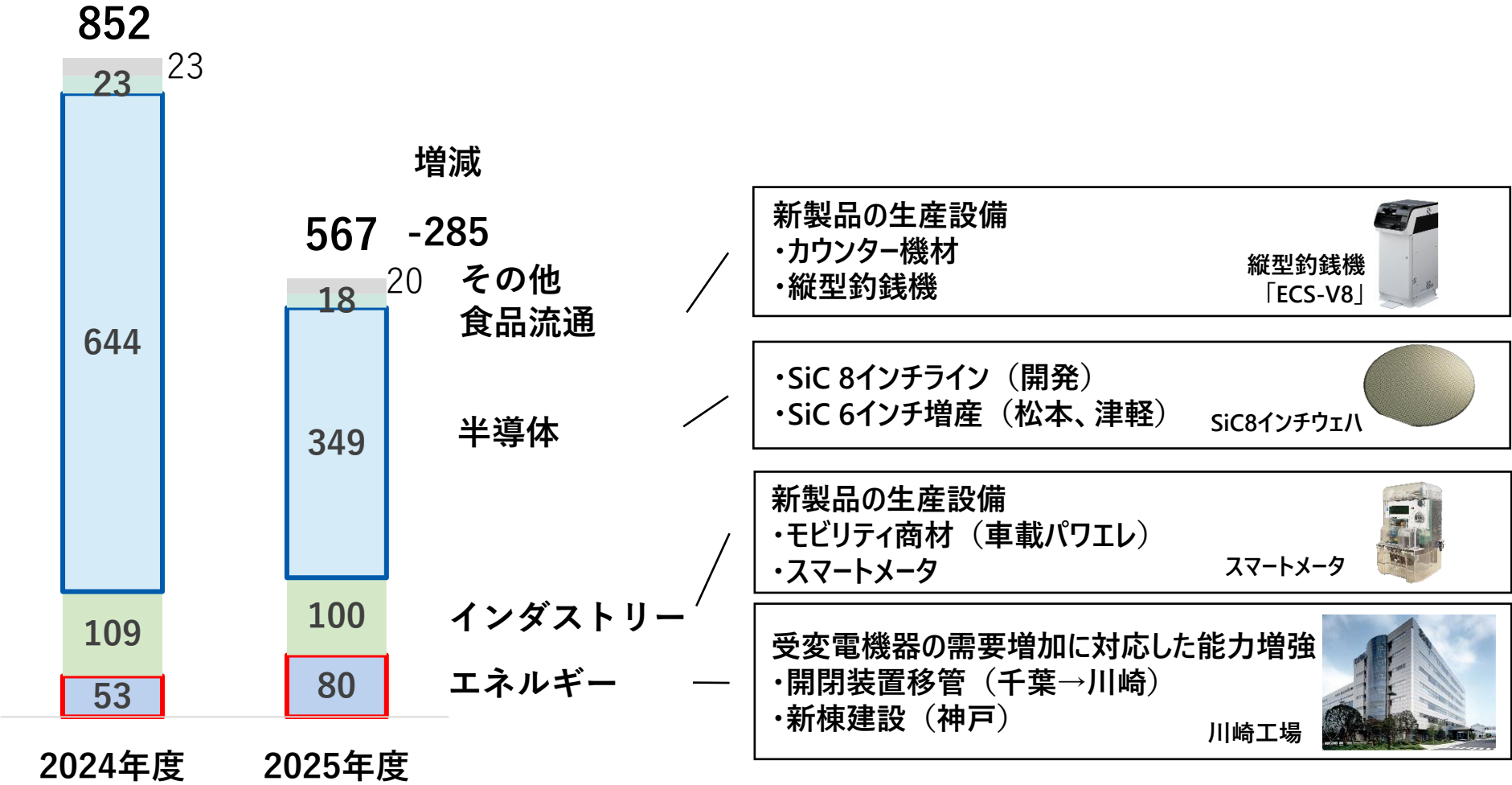
*為替影響

()は為替影響除く実質増減率

※2024年度実績は、2025年度の事業組替の数値を反映しています
※FAの対象機種は、低圧インバータ、回転機、計測機器

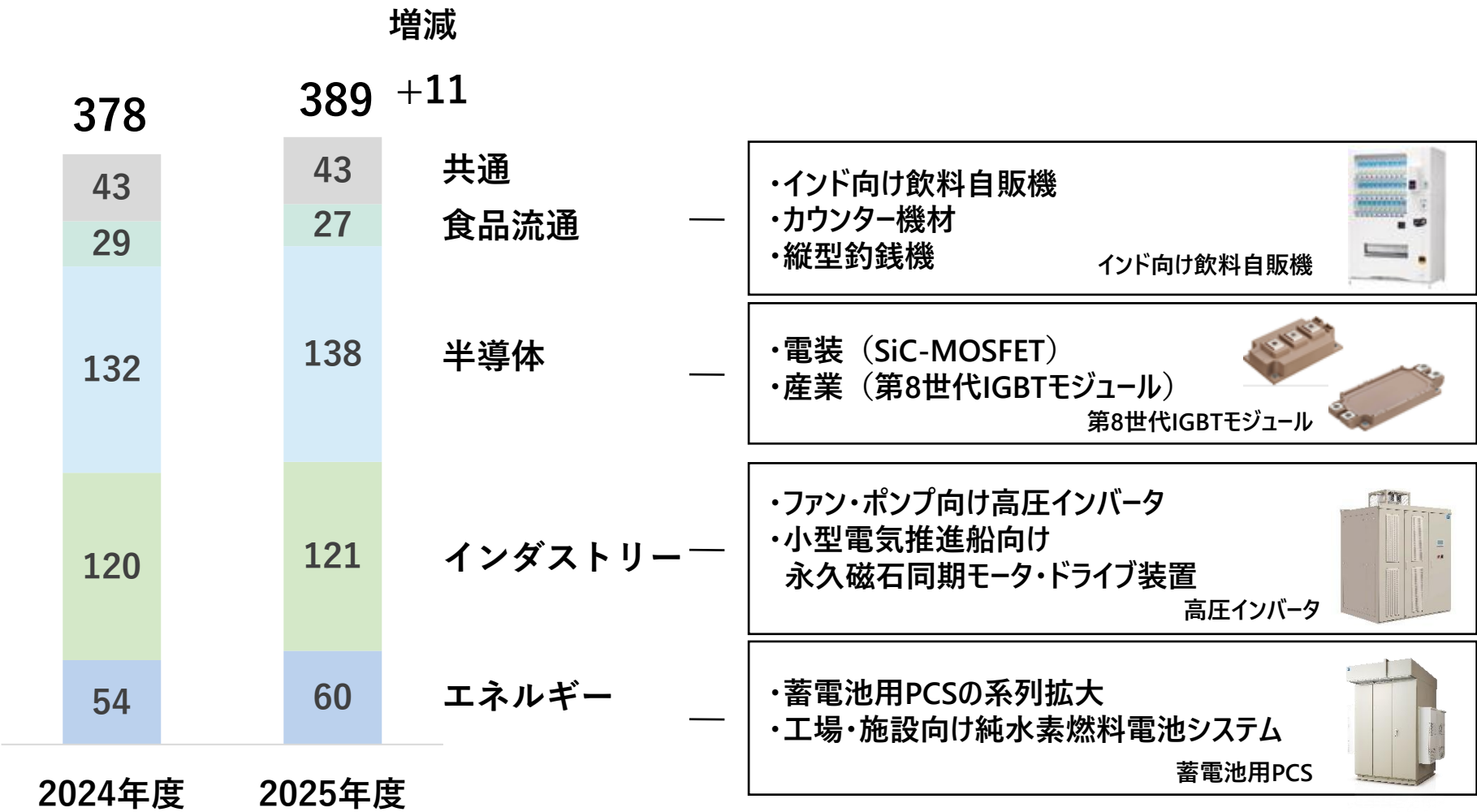
エネルギーの生産能力増強投資を実施
半導体はコスト競争力強化に向けた開発投資を実施

（億円）



次世代パワー半導体、GX製品の開発を強化

（億円）



※研究開発費はテーマに応じてセグメントに分類したもので、決算短信記載の数値と異なります。

通期 連結業績概要（対1/29予想）

インダストリーのFAコンポーネント、器具ならびに為替影響を主因に増収
営業損益は全セグメントで増益、エネルギーは好調継続

（億円）

	1/29予想	実績	増減
売上高	11,850	12,276	+266*
営業損益 (営業利益率)	1,285 (10.8%)	1,366 (11.1%)	+32* (0.3%)
経常損益	1,280	1,393	113
親会社株主に帰属する 当期純損益 (純利益率)	890 (7.5%)	980 (8.0%)	90 (0.5%)

	1/29予想		実績		増減		増減要因
	売上高	営業損益	売上高	営業損益	売上高	営業損益	
エネルギー	3,880	545	3,942	595	+14* 62	+0* 50	案件差、原価低減等により増益
インダストリー	4,500	420	4,672	444	+99* 172	+7* 24	FA、器具の物量増により増収増益
半導体	2,220	230	2,374	235	+149* 154	+24* 5	需要増、為替影響により増収増益
食品流通	1,080	130	1,080	131	0	1	
その他	590	40	584	39	-6	-1	
消去または全社	-420	-80	-375	-78	45	2	
合計	11,850	1,285	12,276	1,366	426	81	

*為替影響

1. 2025年度 通期実績（対前年・対1/29予想）	P. 4
2. 貸借対照表・キャッシュフロー計算書	P.18
3. 株主還元	P.21

年度末 貸借対照表（対前年）

総資産は、プラント・システム事業の好調による売上債権と
棚卸資産等の増加および投資有価証券の時価評価影響を主因に増加

				(億円)			
資産の部				負債・純資産の部			
	25/3/31	26/3/31	増減		25/3/31	26/3/31	増減
現金及び預金	635	709	74	買入債務	1,928	1,909	-19
売上債権	4,178	4,447	269	有利子負債	1,049	891	-158
棚卸資産	2,387	2,571	184	その他負債	2,838	2,838	-1
その他	467	592	125	負債 合計	5,815	5,637	-178
流動資産 計	7,667	8,318	652	資本金	476	476	-
有形固定資産	3,471	3,489	18	資本剰余金	646	638	-8
無形固定資産	303	377	74	利益剰余金	4,939	5,659	721
投資その他の資産	1,680	1,882	202	自己株式	-43	-37	6
固定資産 計	5,454	5,748	293	株主資本	6,018	6,736	718
繰延資産	1	0	-0	その他の包括利益累計額	900	1,266	366
資産 合計	13,122	14,067	945	非支配株主持分	389	428	39
ROE	14.3%	13.1%	-1.1%	純資産 合計	7,307	8,429	1,123
ROIC	12.9%	12.6%	-0.2%	負債・純資産 合計	13,122	14,067	945
自己資本比率	52.7%	56.9%	4.2%	発行体格付け（R&I）			A A+
ネット有利子負債※1	422	192	-230	※1 ネット有利子負債：有利子負債- 現金及び現金同等物			
ネットD/Eレシオ※2	0.1倍	0.0倍	-0.0倍	※2 ネットD/Eレシオ：ネット有利子負債 ÷ 自己資本			

キャッシュ・フロー計算書（対前年）

（億円）

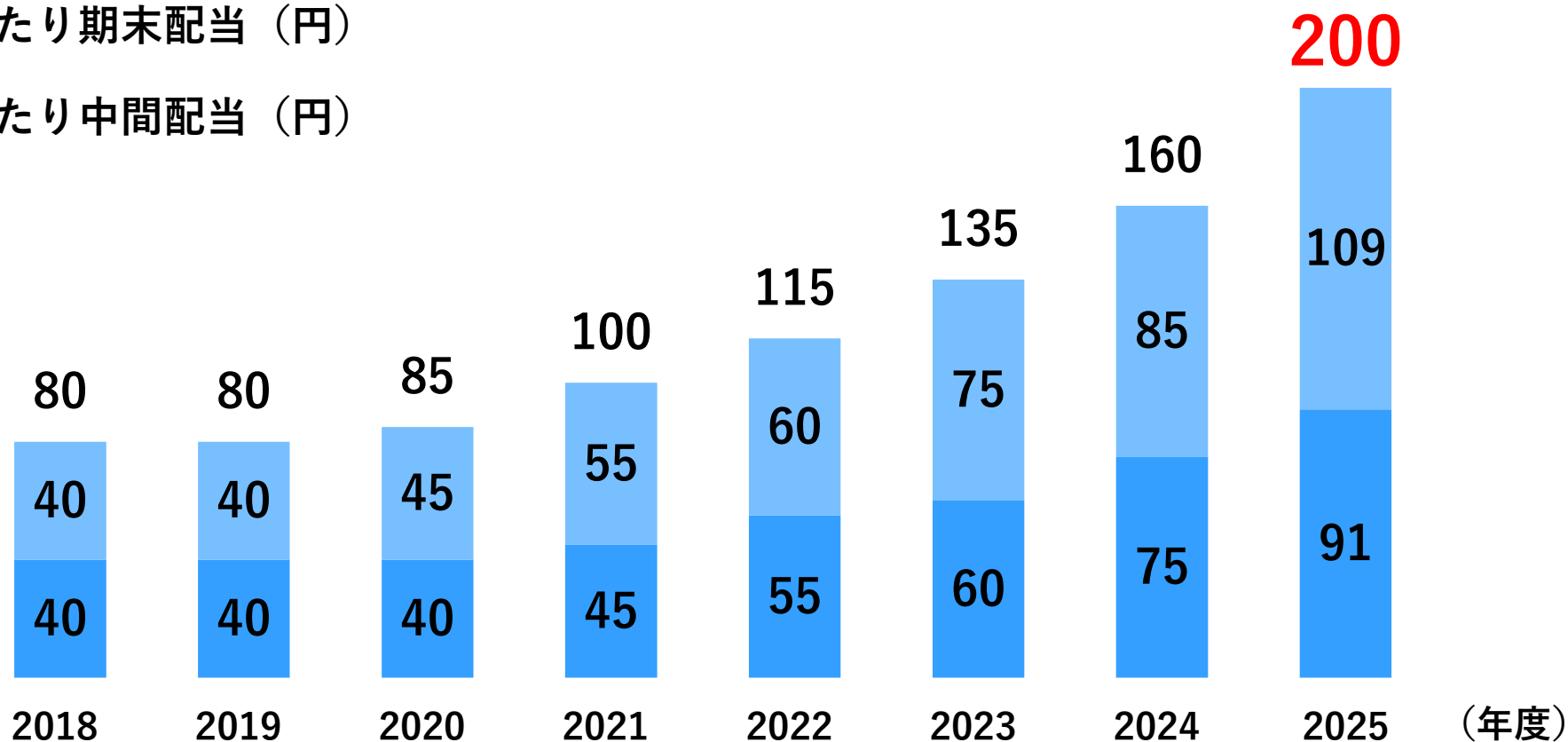
	2024年度	2025年度	増減要因
I 営業活動によるキャッシュフロー	1,449	1,236	売上債権の増加を主因に悪化
II 投資活動によるキャッシュフロー	-634	-726	株式売却の減少を主因に悪化
I + II フリー・キャッシュ・フロー（FCF）	815	510	
III 財務活動によるキャッシュフロー	-862	-482	
IV 現金及び現金同等物の期末残高	627	699	

1. 2025年度 通期実績（対前年・対1/29予想）	P. 4
2. 貸借対照表・キャッシュフロー計算書	P.18
3. 株主還元	P.21

期末配当は1株あたり200円（対前年+40円）
年間配当性向は30%

■ 1株当たり期末配当（円）

■ 1株当たり中間配当（円）



配当性向	28.4%	39.7%	29.0%	24.3%	26.8%	25.6%	24.9%	30.1%
当期純損益	403億円	288億円	419億円	587億円	613億円	754億円	922億円	980億円

※2018年10月1日の株式併合を考慮し算出

※当期純利益：親会社株主に帰属する当期純損益（年間）

Appendix

以下をご参照ください

<https://www.fujielectric.co.jp/common-resource/ir/data/Appendix.xlsx>



1. 本資料は監査法人によるレビュー手続の対象外であり、本説明会の時点において、監査法人によるレビュー手続は終了していません。
2. 本資料及び本説明会に含まれる予想値及び将来の見通しに関する記述・言明は、弊社が現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性及び事業運営や内外の状況変化により、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、弊社は、将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。
3. 本資料は、情報の提供を目的とするものであり、弊社の株式の売買を勧誘するものではありません。
4. 目的を問わず、本資料を無断で引用または複製することを禁じます。